

令和2年度 事業計画書

自:令和 2年 4月 1日  
至:令和 3年 3月31日  
(万円未満切捨表示)

費目	科目	助成区分	助成金額 (目安とする件数)		日程 他	(参考) 令和元年度実績	
			東海3県 (愛知・岐阜・三重)			計画	実績
研究助成金支出	研究助成金	単年研究支援	A1. 特別研究助成 300万円 機械・装置などで高額 費用を要する高度な研究 (300万円以上)	2,400万円 (8件)	<公募> 4月 1日～4月20日 <審査・選考> 4月 27日～5月15日 <選考委員会> 6月初旬を予定 <交付> 8月上旬を予定	2,100万円 (300万円×7件)	2,100万円 (7件)
			B. 一般研究助成 150万円 機械・装置などで費用 を要する研究	3,000万円 (20件)		3,000万円 (150万円×20件)	3,000万円 (20件) (内訳) A申請 1件 B申請 19件
		A1+B 小計	※1 5,400万円 (28件)	5,100万円 (27件)		5,100万円 (27件)	
		複数年研究支援	A2. 基礎工学研究助成 300万円 研究に数年の期間を要す、基礎工 学の高度な研究(300万円以上) ※4 3年300万円(初年度100or150万円)	1,500万円 (5件) ※4 【500万円】		1,500万円 (300万円×5件)	1,800万円 (6件) 【750万円】
		A2 小計	※4 1,500万円 (5件)	1,500万円 (5件)	1,800万円 (6件)		
	海外調査発表支援	C1.2 海外調査研究助成 ※2 15 or 20万円 海外での研究発表や情報収集のた めの渡航費など。C2は若手研究者 (30歳以下)への支援枠 渡航地域が a地域は15万円、 その他 b地域は20万円とする	C1 400万円 (20件) C2 100万円 (5件)	<海外研究助成 渡航期間> ①令和2年4月 1日～ 平成33年7月31日	600万円 (20万円×30件) 100万円 (20万円×5件)	510万円 (内訳) 20万円 (21件) 15万円 (6件)	
		C1+C2 小計	500万円(25件)	700万円 (35件)	510万円 (27件)		
		研究助成金 計	※3 7,400万円 (58件) ※4 【当年度助成金額】	7,300万円 (67件)	7,410万円 【6,360万円】 (60件)		
	事業管理経費	①:選考委員謝金、会議費等 選考委員会及び贈呈式の開催経費	154万円	(増要因の内訳) 選考委員会の他に 助成金贈呈式 を企画	127万円	110万円	
		②:HP管理費・広告宣伝費 財団の事業を紹介するホームページ	7万円	http://www.tatematsu.or.jp/	16万円	7万円	
事業管理経費 計		161万円		143万円	117万円		
事業費用合計			7,561万円	7,443万円	7,527万円		

※1 A1:特別研究、B:一般研究助成において、同じ土俵で順位付けした上で、件数にこだわらずA1+Bの予算額まで助成が可能。ただし、A1は計画数までとしAの次点以降の研究は予算枠に入れば、B相当額を助成。

※2 C:海外調査研究助成において、渡航地域により助成金額を2つに区別(a地域 15万円 b地域20万円)し、上位より予算額まで(若手枠含む)助成。

※3 助成区分A1.A2.BとCにおいて、助成区分ごとの上限予算まで計画どおり対象者の選出ができない場合、選考委員会の決議を持って区分ごとの予算額・件数にとらわれず、研究助成金 合計額を上限に助成が可能

※4 A2:特別研究助成は3年間で300万円の複数年助成のため、初年度の助成金額は100万円か150万円のいずれかから選択可能。上記表は初年度100万円と仮定